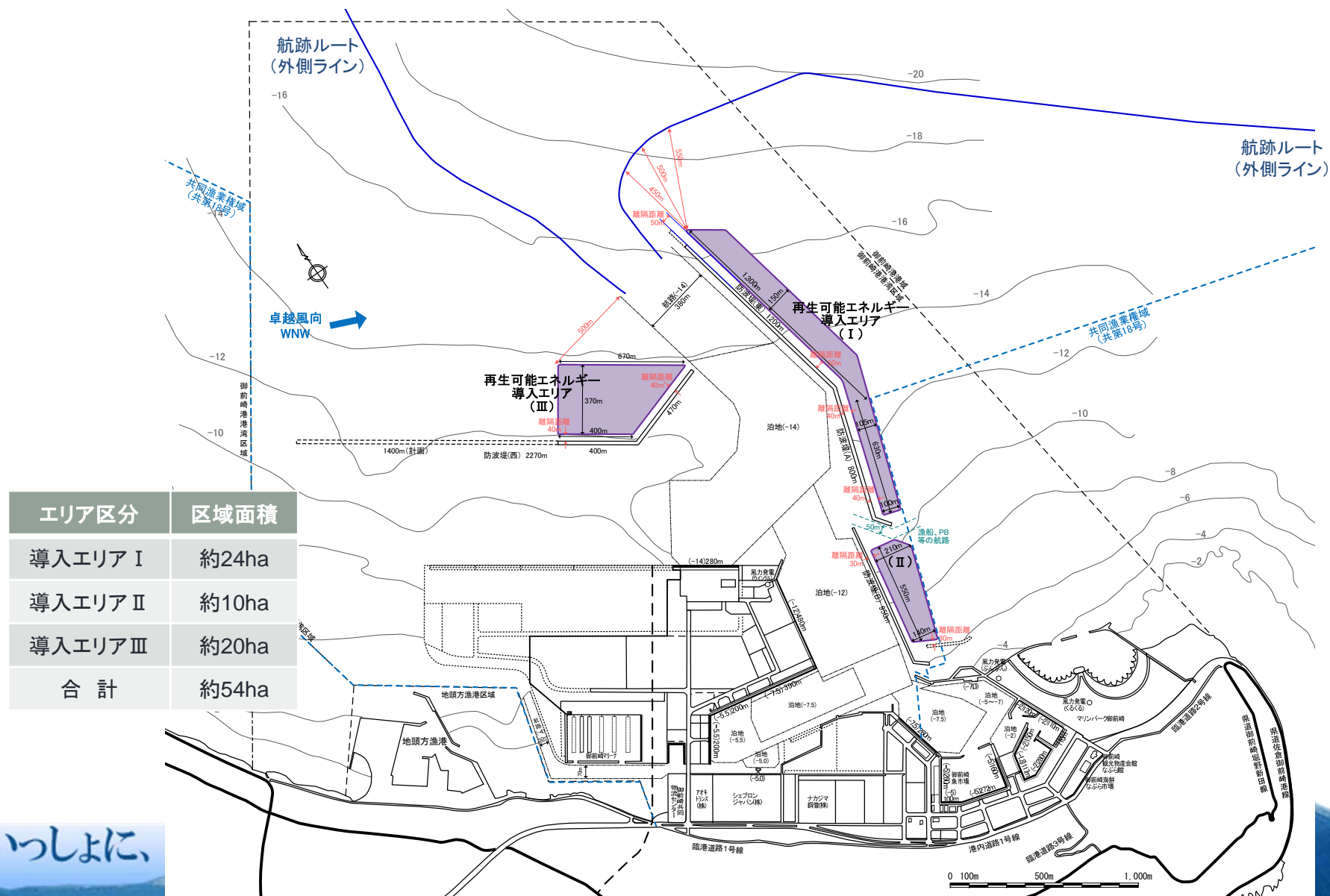


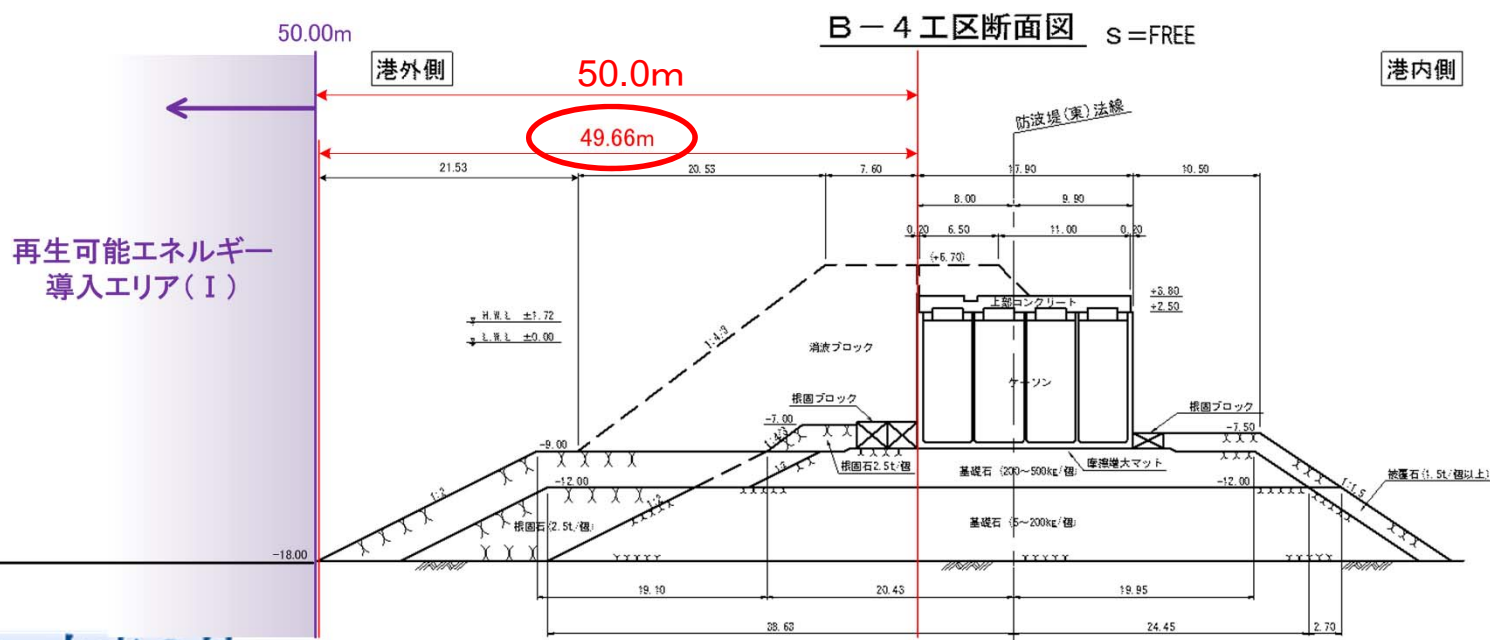
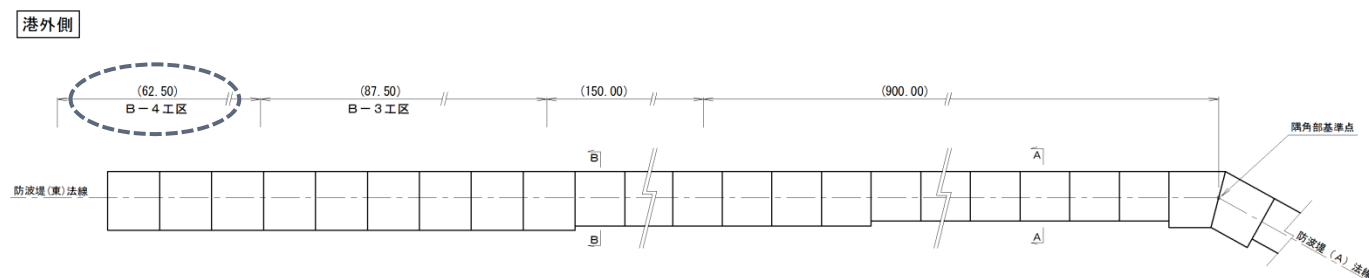
導入適地の修正案

いっしょに、



(2) 防波堤からの離隔距離の検討

防波堤(東)からの離隔距離 ⇒ 50.0m

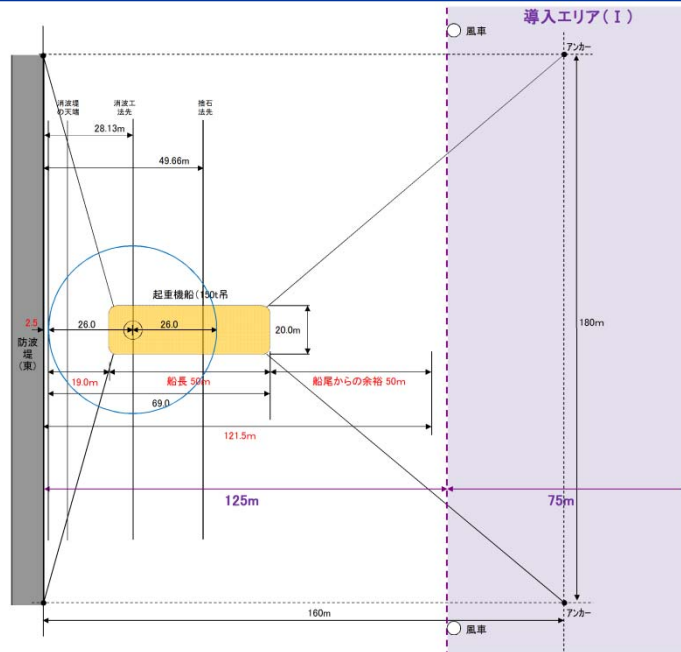


いっしょに、未来の地

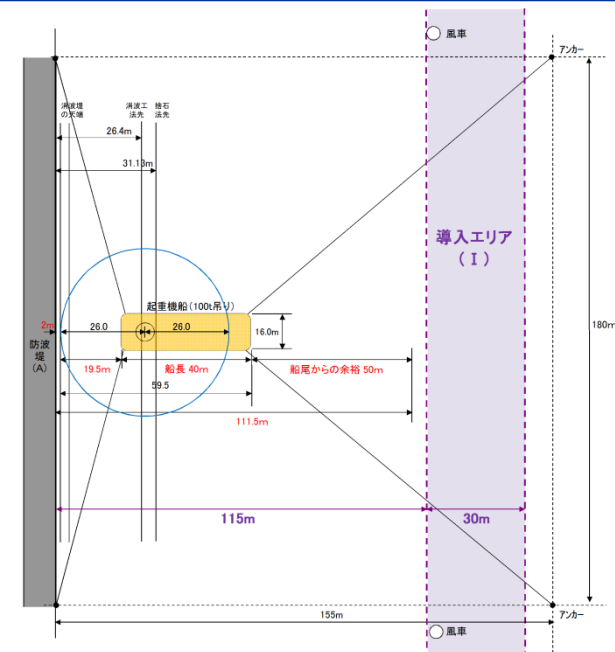
静岡県交通基盤部

防波堤からの離隔距離の検討（消波工の作業船エリアを考慮）

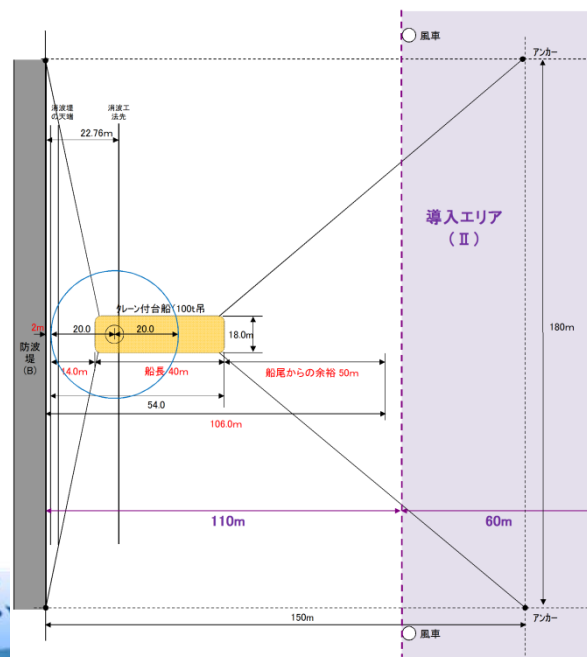
①防波堤
（東）



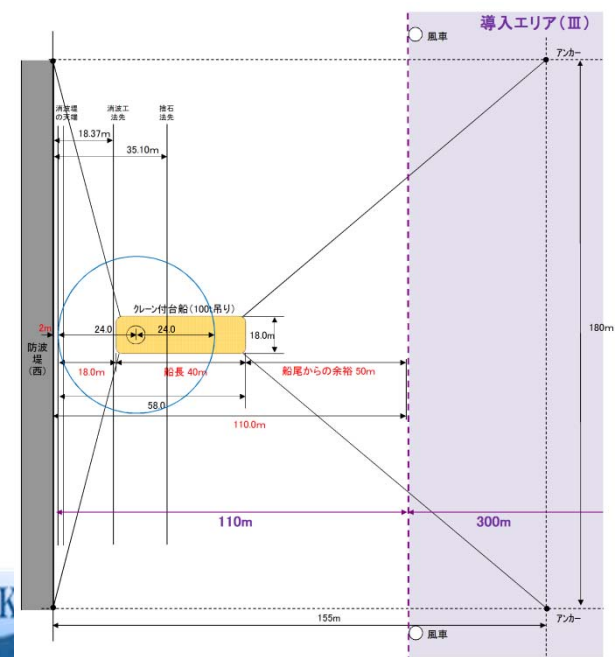
②防波堤
（A）



③防波堤
（B）



④防波堤
（西）

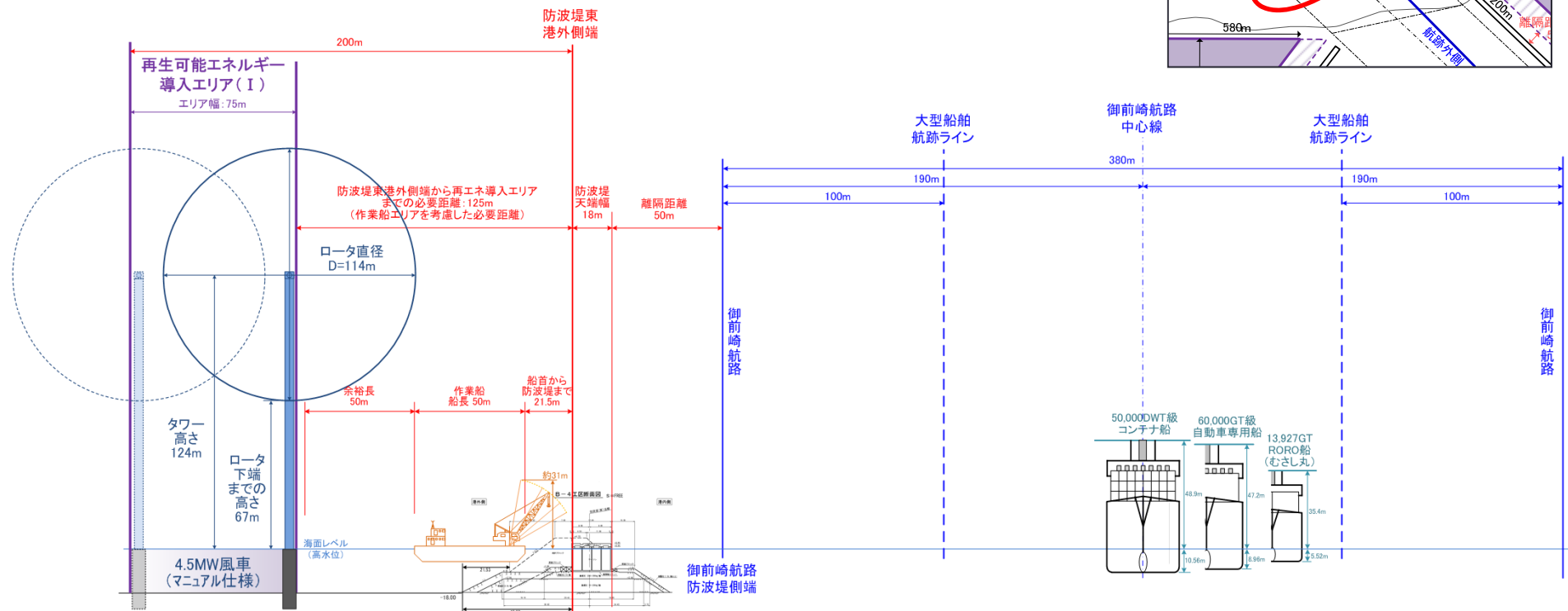


いっしょに

c Engineering for SHIZUOKA

導入エリア（I）と防波堤（東）、御前崎航路との離隔距離

4.5MW級風車配置を想定

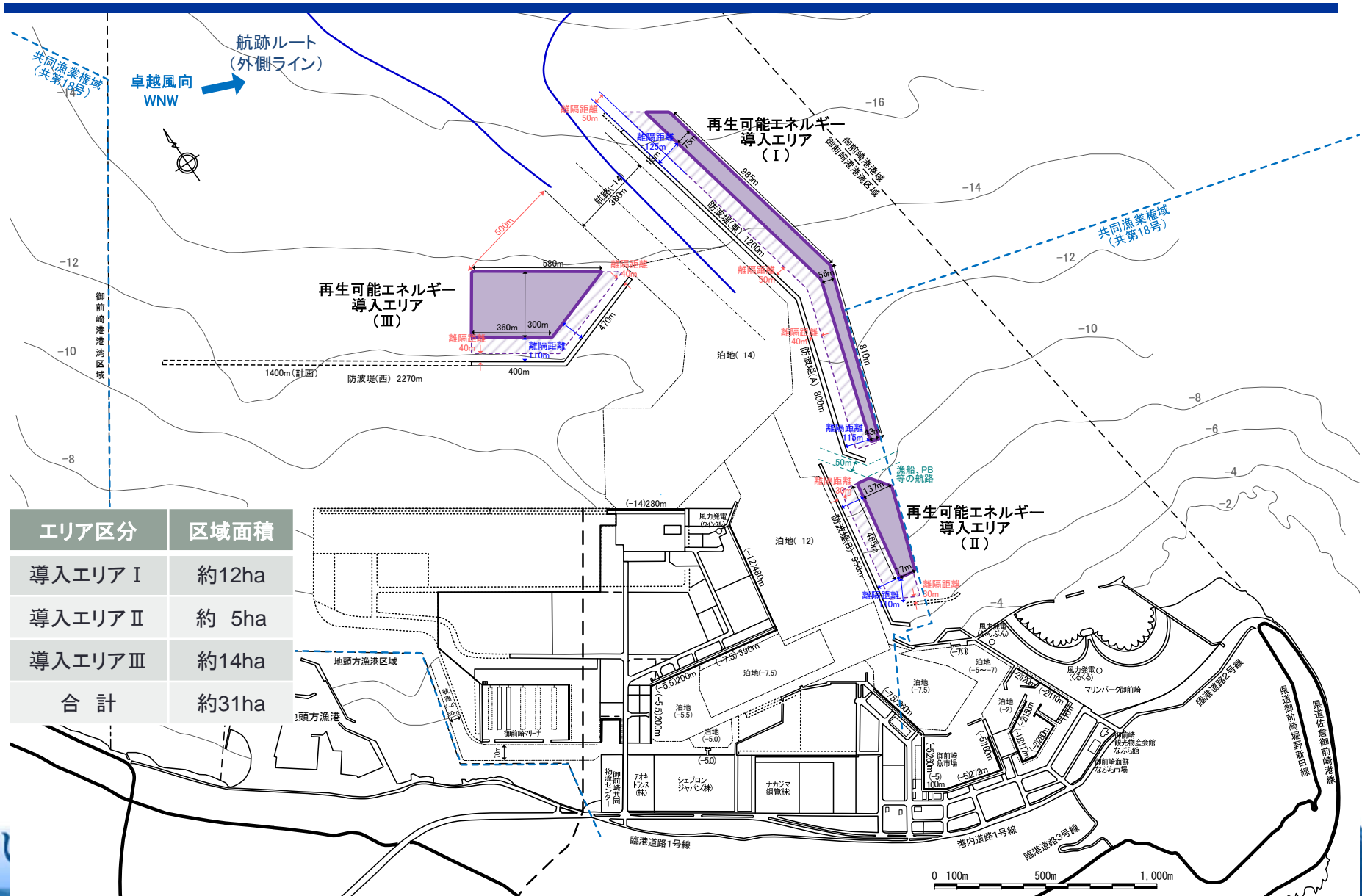


	消波ブロック型	消波ブロック実質量	使用する作業船と規格 起重機船（非航旋回）	R 作業半径	L1 クレーン中心から船首までの距離	r ブロック1個幅の1/2相当	① 作業先端から船首までの距離（R-L1+r）	② 船長	③ 余裕長	①～③ 合計	A 防波堤からタワーまでの離隔距離	防波堤からエリアまでの距離	エリア幅	B 防波堤からエリア端までの距離	B-A （残りエリア幅）
防波堤（東）	50t	46.0t	150t吊	26.0	7.0	2.5	21.5	50.0	50.0	121.5	125m	50m	150m	200m	75m

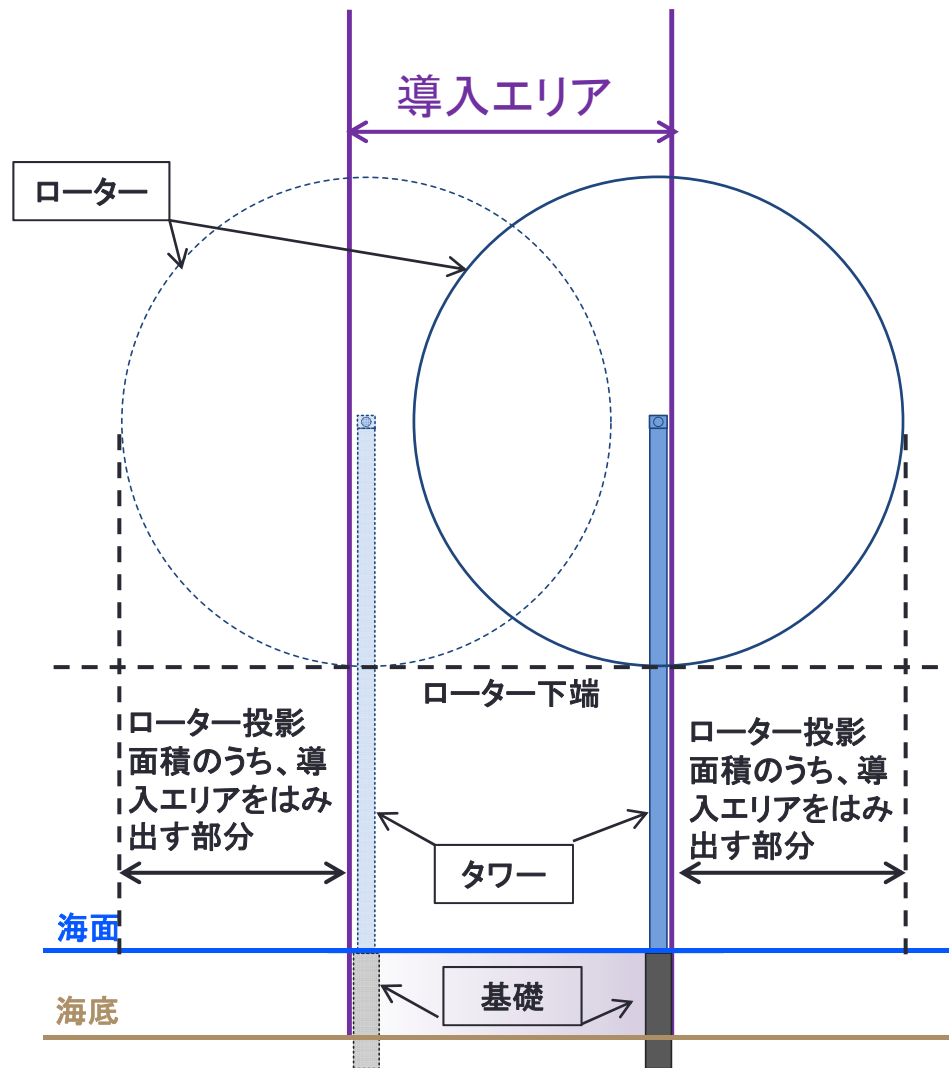
いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部

(3) 導入適地の修正案



【導入エリアと風車の設置の考え方】



- ・風車のタワー及び基礎が導入エリア内に収まっていること。
- ・風車のローター投影面積部分は、ローターの下端が船舶・漁船等の航行に支障がない高さであれば導入エリア外に出ることも可とする。